

ふどう幼稚園保護者説明会における主な質疑（要旨）

7月26日 9:30~11:20 発言者 13人

	質 問	回 答
1	ふどう幼稚園が保育園になると、経済的理由により区立幼稚園を希望する場合、げっこうはら幼稚園に行くことになる。げっこうはら幼稚園が認定こども園になると人気が出て区立幼稚園の待機児が出るのではないかと。 (同様の意見あり)	区立幼稚園は現在の5園体制でも抽選になる園があり、入れなかった場合は私立幼稚園に入っただけになるのかと思う。一定の定員枠の中でやっているの、3園となれば待機児が出てしまうこともあるかと思うが、その場合、私立も含めてご検討いただければと思う。私立幼稚園在園児保護者の経済的負担軽減は、目黒区基本計画にも掲げており、補助金増額に努めているところである。
2	3園を認定こども園とし、2園を保育園に転用とするというが、なぜ、認定こども園となるところと保育園となるところが出てきてしまうのか。ふどう幼稚園を保育園にすると、このあたりが将来認定こどもの園空白地域になり望ましいとは思わないがどうか。	幼稚園における長時間保育ニーズに応えるため、認定こども園としていくが、そのためには職員配置の充実も必要であり、5園全部の認定こども園移行は難しい。 区立幼稚園の需要が下がっている、保育園の待機児が増えているという中で区立幼稚園の適正配置も考えていく必要があり、2園を保育園に転用し待機児に対応するとともに、職員を振り替えて認定こども園の体制充実を図っていくという考えである。
3	園児数が減少しているとあるが、増やすための改善策はとったのか。長時間保育をするとか3年保育にするとか。改善策を実施しないで、園児数が減っていることだけを問題にするのはおかしいのではないかと。 (同様の意見あり)	区立幼稚園では、常に保育の質を高めるため、教職員の資質向上ということで研修もやってきた。地域に信頼されるよい保育を行ってきたと思っている。 3歳児保育については、昭和40年代前半の幼児人口急増期に、私立幼稚園の定員を補完するため昭和43年から区立幼稚園を順次整備してきたという経緯があり、2年保育ということで現在に至っている。私立幼稚園も最盛期33園あったものが19園に減少している実態もあり、民業圧迫しないで欲しいという声も上がっている中で、3歳児保育は実施していないということである。 幼稚園型認定こども園は一般的には3歳児からなので、今後は私立幼稚園の理解も得ながら検討していきたいと思っている。
4	アメリカから帰国し、地元の人にふどう幼稚園を教えてもらい、見学してよい保育をしていると感心し、この園に入れた。どうして区は区立幼稚園の宣伝をしてないのか。 先ほどの3年保育もそうだが、募集時期についても私立幼稚園の募集の後に区立幼稚園の募集を行っている。私立幼稚園へ遠慮しているように思えるが、どういう理由か説明して欲しい。	3年保育については、先ほどと同じである。募集時期についても同じである。
5	民業圧迫というが、住民の経済的理由や体力的に遠くへは通えないということを考えずに、なぜ企業、ビジネスを優先するのかかわからない。税収が大きいとかなら、それはそれで納得するが、そうでないなら住民に負担を負わせてまで私立になぜ気を使うのかかわからない。	私立幼稚園は民間だが、区は、いわゆる営利活動とかビジネスとしてはとらえていない。経営面ではシビアな経営をしていかないと保育料収入で経営しているので、かなり厳しい園もある。区立幼稚園のおよそ10倍近い園児が通っている実態があり、それを自由競争だといって倒れるのも自由だとはいかない。自治体には教育基本法で幼児教育振興の義務がある。それは、自らやるのではなく、私立も含めた区全体の幼児教育振興

	質 問	回 答
		としての義務であり、私立幼稚園が廃園していく中で、区立幼稚園だけが存続していくという考え方はないということである。
6	<p>みどりがおか幼稚園が預かり保育を始めたことによって、入園希望者が増えて補欠は出していないのか。</p> <p>私立幼稚園では在園児数が毎年ほぼ同水準というが、どういう努力をしているのか。</p> <p>私立の在園児数は充足率80%台後半というが、園によっては応募が増えクラスを増やしているところもあり、入園児が足りないとは聞いていない。実状を教えて欲しい。</p> <p>私立幼稚園協会に対し2千数百万も補助金を出しているのはなぜか。</p>	<p>みどりがおか幼稚園は、平成22年度入園希望者について抽選になり3人補欠が出た。</p> <p>私立幼稚園の経営努力について具体的に把握していないが、形となって出ているのは、預かり保育を19園中8園、地域の子育て相談を行っている園もある。</p> <p>私立幼稚園19園中、定員に近い園もあるが、区立よりも充足率が低い園もある。園別定員に対しての在園児の結果を総じて出すと80%後半ということである。</p> <p>現に私立幼稚園を利用されているお子さんがいる。幼児教育の振興という観点から、私立幼稚園に入園しやすい環境をつくるために、私立幼稚園に補助している。考え方として皆さんと同じようにお子さんが通っている幼児教育の施設なので、安全対策とか保護者負担軽減とかを区としても考えていく。</p>
7	<p>認定こども園は保育園のように、ポイント制になるのか。そうすると、共働きでない場合、区立で入れる施設がなくなるということか。</p>	<p>入園方法は現在検討中だが、区では、幼稚園型の認定こども園を考えている。他の例で幼稚園型の場合、定員を超えると抽選が多い。認定基準には、短時間保育と長時間保育の枠をあらかじめ明確にしておく必要があるが、今のところポイント制にはならないと考えている。</p>
8	<p>私立は入園料や保育料以外にもお金がかかる。補助を受けても月1万円ぐらいは多く必要となる。区立が抽選になると、落ちた人の中には、私立を選択できない人もいる。</p> <p>私立の経営努力は必要と思う。入園待ちが出ている園は工夫している。足りないところはそれを見習って自分たちがどうできるか見てほしいし、それを指導することも区としてやって欲しい。行かせるところのない親御さんを切るのが当たり前になるのは間違っている。</p> <p>この場をなんとか回答し納得させて終わらせるのではなく、きちんと、持ち帰って考えて欲しい。</p>	<p>私立幼稚園への指導権限はないが、別な仕組みを考えていく必要があるかと思う。経営に関しては言えないが、保育内容に関しては、区全体のレベルアップという意味で努力していきたい。持ち帰って検討したい。</p>
9	<p>認定こども園には幼保連携型というのがある。幼稚園型の認定こども園は、公立は1園しかない。目黒区はそれをやろうとしている。不動保育園とふどう幼稚園を一緒にして不動認定こども園にする考えはないか。</p>	<p>ふどう幼稚園と不動保育園との認定こども園という案は検討の結果としては出ていない。区としては、区立幼稚園の適正配置ということで5園全部を残すのではなく、区を大きく3つの地域に分けて、北部地域の2園、中部地域の2園のうち、それぞれ1園を認定こども園、1園を保育園にしていくという考え方である。</p> <p>中部地域に関しては、ふどう幼稚園とげっこうはら幼稚園があるが、げっこうはら幼稚園は、接道していないので、建築基準法上、保育園は建てられない。そこで、げっこうはら幼稚園を認定こども園、ふどう幼稚園を保育園転用という考えである。</p>

	質 問	回 答
10	ふどう幼稚園を廃園し、新たに保育園を作る場合、隣にある不動保育園がどうなるのか具体的に説明してください。	新たにできる保育園については、ふどう幼稚園と不動小学校の幼少連携を保小連携として引き継ぐことや、不動保育園との連携などについて、今後、子育て支援部とともに検討していく。
11	廃園時期を25年3月末としているが、もう少し遅らせることはできないか。現在、上の子が4歳でふどう幼稚園に入園しており、2歳離れた下の子は、ふどう幼稚園の募集がないと3歳児保育で私立を探さないといけなくなるが、来年は同時に2つの園に通園することになり、延長保育に理解があるなど、こうした事情を理解してくれる私立を探すとするとハードルが高くなる。少しでも長く猶予期間を持って欲しい。5年とか6年の猶予期間をもってもらわないと、対応できない。	平成25年3月末を目途としたのは、一つには保育園の待機児解消を早くしたいということと、みどりがおか幼稚園の認定こども園が平成25年4月から始まるので体制充実をする必要があるということである。 2つ違いのお子さんの場合の状況は理解しているが、5～6年ということではなく、待機児解消や認定こども園のこともあり、早く進めたいということで平成25年3月末を目途とした。
12	4歳児学級の在園児保護者である。4歳児学級の在園児には、兄弟姉妹が20名近くいる。廃園の時期以降の入園希望者も13人いる。ふどう幼稚園に入るために引っ越してきた人もいる。経済的に、という人もいるが、ふどう幼稚園が愛されているからだ。現在いる兄弟への配慮を最大限して欲しい。要望である。	先ほどの意見と同じ趣旨だと思う。要望は要望として受け止めるが、一方で平成25年3月末ということも先ほどのおり理由があって出していることなので、ご理解いただきたい。
13	平成25年には、4歳児の人口が1,600前後から2,000近くになるという。あえて人口の増える時に幼稚園を廃園するのか。	現在区内の4歳児は1,660人いるが、そのうちの約95%が幼稚園か保育園に在籍している。区境などでは他区へ行っており、すべてを区内にある施設で受け入れているわけではない。また、保育園も増やしていく。区内就学前施設の平成24年度の4歳児定員は、推計値ではあるが1,950人くらいであり、現在の幼稚園入園状況からすると、区立幼稚園2園が廃園となっても区立幼稚園、私立幼稚園で受け入れは可能と見ている。